

平成22年7月22日(木)

森林利用サポート事業（第2回目）を実施

7月22日(木)、ボランティアサークル「おはこ会」と連携し、標茶町・厚岸町にまたがる国有林「パイロットフォレスト」において、ユニバーサルデザイン木道を利用した森林浴や飾り炭作り体験などを行いました。

本州各地では酷暑が続いている折り、パイロットフォレストは曇りがちで少し肌寒い天候の中、おはこ会の皆さん20名は元気に1時間半ほど森林浴を楽しみました。散策の途中には別寒辺牛湿原の際まで降りて湿原の植物を観察したり、ストロブマツなどの外国産樹種の木肌の感触を確かめたりなど、思い思いに歩きました。森林浴の後には望楼から広大なカラマツの森林を展望し、その広さを実感してもらいました。

また、バスの中ではパイロットフォレストの造成の歴史をまとめたビデオを見たり、森林環境保全ふれあいセンターや森林管理署の業務概要を説明して国有林への理解を深めてもらいました。参加者の皆さんからは、パイロットフォレストの取組へ驚きの声が上がっていました。

(自然再生指導官 國井)



飾り炭作り



湿原の際まで降りて観察



木道を散策



望楼から見るカラマツ林



おはこ会の皆さん